弾性樹脂系コンクリート基礎保護材

# インサル®キソッシュMore（モア）

## （断熱材下地）

# 標準施工仕様書

ABC shokai
インサル事業部

**はじめに**

この標準施工仕様書は、「インサル®キソッシュMore」を施工する際の施工方法と注意事項を解説したものです。ご使用の前に必ずお読みいただき、適切な方法で安全に作業を行なってください。
本書に記載のある施工方法は、施工環境が気温23℃を基準としたものであり、施工環境が異なる場合や下地の状態、施工部位などの施工条件等で異なる場合がありますのでご注意ください。

# 目次


**1．取り扱い上の注意事項、施工条件・注意** (P.2)

**2．材料選定・施工フローチャート** (P.3)

**3．使用材料・施工用具一覧** (P.4)

**4．標準施工手順** (P.5)

**①キソッシュ速乾断熱材ベース　下地処理**

**②キソッシュMore　下塗り施工**

**③キソッシュMore　上塗り施工**

**5．施工後の注意事項** (P.7)

**6．施工手順 参考写真** (P.8)


ご不明な点は記載内容にかかわらず、弊社営業担当までお問合せください。


株式会社エービーシー商会　インサル事業部
東京都千代田区永田町2-12-14
TEL:03-3507-7390

# 1．取り扱い上の注意事項、施工条件・注意

### 取り扱い上の注意

●施工の前に必ず施工方法・注意事項をお読みの上、適切な取り扱い方法で安全に作業を行なってください。

●本品を取り扱う際は、必ず保護具（保護マスク、保護手袋、保護衣、保護メガネ等）を着用してください。

●取り扱い後は、手・眼・口をよく洗ってください。

●吸入した場合は、ただちに空気の新鮮な場所に移り、医師の診断を受けてください。

●皮膚に付着した場合は、よくふき取り、水と石けんでよく洗ってください。

●眼に入った場合は、ただちに清浄な水でよく洗い流し、すみやかに医師の診断を受けてください。

●飲み込んだ場合は、水で口をよく洗い、すみやかに医師の診断を受けてください。

●上記注意事項について詳細な内容が必要な場合にはSDSをご参照ください。

### 施工条件

●気温5℃以下、35℃以上での施工は避けてください。

●降雨時または降雪時や、下地が濡れている場合は施工しないでください。その様な下地に施工した場合白華や色ムラが出る可能性があります。天候不良となるおそれがある時は施工を避けてください。

●寒冷時には凍結防止のために適切な養生を行なってください。

●夏場や下地が熱を持っている場合には、十分な水うちを行なってください。

### 施工上の注意

●あらかじめ施工面に付着している土や埃、レイタンスなどはブラシ等で完全に除去し、清掃してください。

●塗り付け時に材料が飛散する可能性があるため、施工箇所以外を十分に養生してください。

●下地表面に凹凸や巣穴、欠け等がある場合は、仕上がりに影響するため、全面に下地処理を行なって必ず平滑な面に仕上げてください。

●施工条件、下地条件が悪いと施工後にひび割れや剥がれの原因となるためご注意ください。

●混練容器、撹拌機はきれいな物を使用してください。

●指定の材料以外は混入しないでください。使用する水は水道水等の清水を使用してください。

●水分量により、色の出方が変わるため、規定の水分量を守って施工してください。施工途中での加水は避け材料表面が乾いてきた時には、撹拌機で再度撹拌してください。

●同一面での作業中断はやめてください。同一面で作業を中断した場合は塗り継ぎ部分で色の違いが発生する可能性があります。

●練り混ぜた材料は気温や湿度によって硬化が早まることがあるため、1時間以内に使用してください。
施工環境や施工面積によって材料を少量ずつ数回に分けて練ることを推奨します。

# 2．材料選定・施工フローチャート

## 基礎の下地は？

**断熱材下地**

↓

**下地の確認**

・断熱材が基礎部分にしっかりと接着、固定されていることを確認ください。

・断熱材のジョイント部には必ずメッシュテープを使用してください。

↓

**下地処理**

■キソッシュ速乾ベースで全面下地処理（P.5）

↓

**仕上げ**

■インサルキソッシュMore

**RC・コンクリート下地**

→ RC下地仕様書へ

# 3．使用材料・施工用具一覧

## 下地処理材

### ■キソッシュ速乾断熱材ベース

荷　　姿　：20kg
調合水量：約4.0L
塗　　厚　：1～4㎜
施工面積：約12㎡/1㎜

### ■キソッシュ速乾断熱材ベース用促進剤

荷　　姿　：2kg
調合量：0～0.1kg/袋

## 上塗り材

粉体：12kg

混和剤：8kg

トップコート：6kg

### ■インサルキソッシュMore

施工面積：約20㎡
色：サンドグレー

## 施工に必要な用具

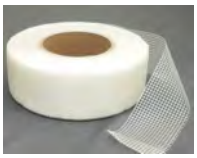
### ■混練容器（バケツ･ペール缶）

### ■ハンドミキサー

### ■はかり・計量カップ

### ■金ゴテ

### ■メッシュテープ



キソッシュベース用

### ■砂骨ローラー

キソッシュMore下塗り用

### ■ウールローラー（中毛）

キソッシュMore上塗り用

### ■刷毛・ミニローラー

細かい部分の施工用

# 4．標準施工手順

わずかでも凹凸や欠けがある下地の場合は、必ず下地処理を行なってください。
キソッシュ速乾断熱材ベース以外の材料で下地処理を行なう場合はCM-2認証製品をご使用ください。

## 施工の前に

●基礎表面の土を表面から約10㎝掘り下げてください。

●水切り部など、材料の飛散のおそれがある箇所は十分に養生してください。

●あらかじめ、施工面に付着している土や埃、レイタンスなどをブラシ等で完全に除去してください。

●下地表面に凹凸や巣穴、欠けがないか十分に確認してください。

●夏場や下地が熱をもっている場合は、急激な乾燥を避けるため、十分な水うちを行なってください。

⚠施工条件、下地条件が悪いと施工後にひび割れや剥がれの原因となるため、ご注意ください。

**地表面掘削**

**養生**

**下地清掃・凹凸確認**

## ①下地処理

**キソッシュ速乾断熱材ベース**

粉体：20kg

**キソッシュ速乾断熱材ベース用促進剤**

液体：2kg

◇練り混ぜた材料は気温や湿度によって硬化が早まることがあるため、可使時間以内に使用してください。
施工環境や面積によって材料を少量ずつ数回に分けて練ることを推奨します。

**混練**

- ・撹拌容器に水4.0Lを入れてください。
- ・下記の乾燥硬化時間の目安に応じて促進材を混入してください。
- ・水を入れた撹拌容器にキソッシュベースを加えてください。
- ・ハンドミキサーで2分程、ダマにならないように撹拌してください。
- ・その後必要に応じて、0～0.5Lの水で粘度を調整してください。

**塗布**

- ・断熱材のジョイント部には必ずメッシュテープを使用し、ジョイント部を施工、乾燥させてから全面に塗布してください。
- ・金ゴテを使用し、必要な厚みになるよう混練した材料をコテ圧を加えて塗り広げてください。
- ・**塗り付け後、水引加減をみてコテで平滑に押さえてください。**
  **（コテ押さえ／目安：促進剤なし→30～60分　促進剤あり→10～20分）**
- ・コーナー部はコーナー定木などを使用し、施工してください。

⚠わずかな凹凸でも仕上がりに影響するため、全面に施工し、必ず平滑な面に仕上げてください。練り混ぜた材料は気温や湿度により硬化が早まることがあるため1時間以内に使用してください。

**乾燥**

- ・乾燥時間　4～5時間（促進剤なし）
- ・乾燥中は雨などが当たらないように養生してください。

■乾燥硬化時間の目安

| | 促進剤なし | 促進剤100CC |
|---|---|---|
| 可使時間 | 約120分 | 約8～9分 |
| 硬化時間 | 約150分 | 約20分 |
| 塗布面乾燥・硬化時間 | 4～5時間 | 2～3時間 |

条件：施工厚２㎜、気温２５℃、湿度６５％、下地：押出法ポリスチレンフォーム

■促進剤　注意事項

・気温、湿度、日当たり、風通しなど施工環境により、促進剤の配合量を調整してご使用ください。
・促進剤１００cc以上混入しても、硬化時間が上記以上に早くなることはございません。
　１００cc以内で調整してご使用ください。
・促進剤のキャップ８分目で約１０ccとなります。

# ②キソッシュMore　下塗り施工

**インサルキソッシュMore下塗り材セット**

粉体：12kg

混和剤：8kg


下塗り材セット：20kg

◇練り混ぜた材料は気温や湿度によって硬化が早まることがあるため、1時間以内に使用してください。
施工環境や面積によって材料を少量ずつ数回に分けて練ることを推奨します。

**混練**

・撹拌容器に粉体と混和剤を入れてください。
・小分けして撹拌する場合、粉体3：混和剤2の比率を守ってください。
・ハンドミキサーで2～3分程、ダマにならないように撹拌してください。

⚠必ず規定の比率を守り、混和剤以外は加えないでください。

**塗布**

・必ず砂骨ローラーを使用してください。
・ネタを配る際は、横に伸ばしてください。
・塗布量を均一にし、仕上げは縦方向（一方向）で仕上げてください。
・水切りや換気口等の細かい箇所は刷毛やミニローラーで施工してください。

**乾燥**

・乾燥時間：2～5時間
・乾燥中は雨などが当たらないように養生してください。

## ③キソッシュMore　上塗り施工

**インサルキソッシュMore上塗り材（トップコート）**

トップコート：6kg

**◇トップコートを施工できる下塗り材の乾燥の目安**

下塗り材の乾燥に伴い、塗布直後の薄いグレー色から**濃いグレー色**に変わります。濃いグレー色に変わりムラがなくなるとトップコートの施工が可能です。

**撹拌**

- トップコートに珪砂が入っているため、必ず撹拌してください。
- ハンドミキサーで1～2分程、ダマにならないように撹拌してください。

**塗布**

- ウールローラー（中毛）を使用してください。
- ネタを配る際は、横に伸ばしてください。
- 塗布量を均一にし、仕上げは縦方向（一方向）で仕上げてください。
- 水切りや換気口等の細かい箇所は刷毛やミニローラーで施工してください。

**乾燥**

- 乾燥時間：1～3時間
- 乾燥中は雨などが当たらないように養生してください。

# 5．施工後の注意事項

**施工後の注意**

●施工後に物が当たるなどして塗布面に傷がつかないように養生をし、注意してください。

●硬化までに、降雨・降雪・強風等により水や汚れがかからないように養生してください。

**保管・廃棄**

●余った粉末は、ビニール袋等で密閉し、空気に触れないように保管してください。

●直射日光および5℃以下での保管は避けてください。

●屋内貯蔵で、床に直置きしないでください。

●水濡れ、吸湿しないように涼しく通気のいい場所で保管してください。

●漏出した材料が河川や下水へ流入すると環境を汚染するおそれがあるため、十分に注意してください。

●材料を廃棄する場合は、各自治体の法令に従って廃棄してください。

# 6．施工手順 参考写真

## 施工前準備

| | | | |
|---|---|---|---|
| 地表面掘削 | | | |
| 養生 | | | |

### ◇施工前のポイント◇

◇下地確認

・断熱材のジョイント部には必ずメッシュテープを使用してください。

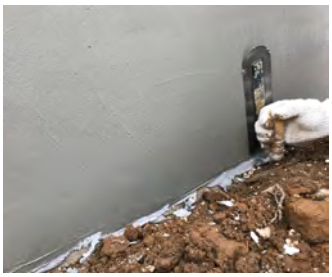
・施工条件、下地条件が悪いと施工後にひび割れや剥がれの原因となるため

ご注意ください。

# キソッシュベース【断熱材下地用】

**混練**

**塗付**



**乾燥**

## ◇施工のポイント◇

◇金ゴテ押さえ

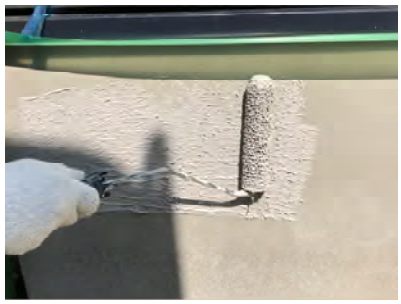
・先にメッシュテープで処理をしたジョイント部を施工、乾燥させてから、全面にキソッシュ速乾断熱材ベースを塗布してください。

・状況に応じて、水を刷毛やブラシで塗布し、その後金ゴテで平滑にしてください。

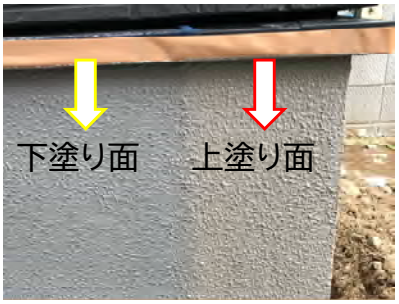
・完全に乾燥してから上塗り材（キソッシュMore）の施工をしてください。

# インサルキソッシュMore

**下塗り**



**上塗り**



## ◇施工のポイント◇

・仕上げのパターン付けは、一方向で統一してください。

・ローラーに材料が均一に付くようにしてください。材料の付け過ぎによるローラーの“滑り”にご注意ください。

・水で濡れたローラーで施工しないでください。

・下塗り材セットを小分けして混練する場合、色ムラの防止や仕上げ面の山に統一性をもたせるため、
必ず粉体３：混和剤２の比率を守って施工してください。

・直射日光が基礎に当たっている際は塗り残しに気付かないことがありますのでご注意ください。